

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料

システム・ロケーション株式会社

Co-Creation & Strengthening Core Competence

2018年11月9日



2480

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

1. 決算概要

- P 4 連結業績
- P 5 財務状況等
- P 6 連結業績計画比較

2. ビジネスモデル

- P 8 ビジネスモデル 全体像
- P 9 ビジネスモデル 自動車金融工学
- P 11 ビジネスモデル ソリューション

3. 2019年3月期の取り組み及び計画

- P 14 今後の方針
- P 15 当社の目指す将来像
- P 16 2019年3月期計画

4. 補足資料

- P 18 会社概要
- P 19 グループ会社

1. 決算概要

(単位: 百万円)

	前第2四半期 (17年4月～17年9月)		当第2四半期 (18年4月～18年9月)		前期対比	
	実績(A)	売上比	実績(B)	売上比	(B)-(A)	%
売上高	426	100.0%	447	100.0%	21	105.0%
売上原価	84	19.9%	94	21.1%	9	111.4%
売上総利益	341	80.1%	353	78.9%	11	103.4%
販売費及び一般管理費	192	45.1%	212	47.4%	19	110.3%
営業利益	149	35.0%	140	31.5%	△8	94.4%
経常利益	165	38.9%	157	35.1%	△8	94.7%
当期純利益	113	26.6%	108	24.2%	△5	95.3%

- 売上高 : 前年比 5.0%増 ⇒ システム継続利用を期待できる既存顧客への拡販
- 売上原価 : 前年比11.4%増 ⇒ 基礎データに係る投資
- 販管費 : 前年比10.3%増 ⇒ 本社改修工事関連費用
- 営業利益/経常利益 : 前年比 5.6%減/ 5.3%減

財務状況

	2018年3月期		当第2四半期	
	実績(A)	構成比	実績(B)	構成比
流動資産	1,381	54.9%	1,344	52.8%
固定資産	1,132	45.1%	1,201	47.2%
流動負債	156	6.2%	128	5.0%
固定負債	293	11.7%	302	11.9%
純資産	2,063	82.1%	2,114	83.1%
総資産	2,513	100.0%	2,545	100.0%

(単位: 百万円)

増減 (B)-(A)
△36
68
△28
8
51
31

- 流動資産
・ 現預金の減少 (38百万円)
- 固定資産
・ 建物・器具備品の増加 (46百万円)
- 流動負債
・ 未払法人税等の減少 (39百万円)
- 固定負債
・ 繰延税金負債の増加 (5百万円)
- 純資産
・ 利益剰余金の増加 (48百万円)
- 営業活動によるキャッシュ・フロー
・ 減価償却費の計上 (31百万円)
・ 税金等調整前当期純利益の計上 (157百万円)
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
・ ソフトウェア開発による支出 (31百万円)
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
・ 配当金の支払い (58百万円)

設備投資及びキャッシュ・フローの状況

(単位: 百万円)

	2017年9月期	2018年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	163	89
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59	△58
現金及び現金同等物の期末残高	1,141	1,223
設備投資額	11	86
減価償却費	28	31

(単位：百万円)

	計画	実績	達成率
売上高	470	447	95.1%
売上原価	22.7% 106	21.1% 94	88.7%
売上総利益	77.3% 363	78.9% 353	97.2%
販管費	47.6% 223	47.4% 212	95.0%
営業利益	29.8% 140	31.5% 140	100.0%
経常利益	30.8% 145	35.1% 157	108.3%
第2四半期純利益	21.3% 100	24.2% 108	108.0%

□ 売上高

- ・計画対比 4.9%減
→ 新規・既存顧客へのサービス注力

□ 売上原価

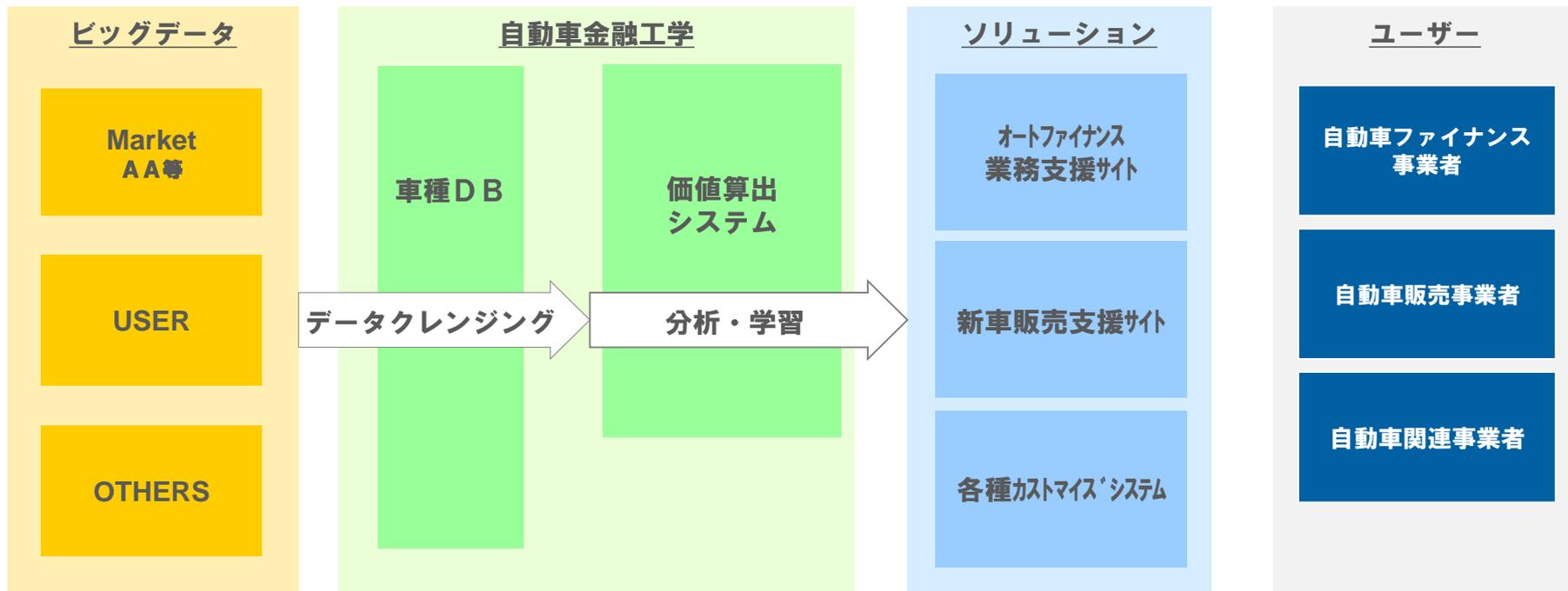
- ・計画対比 11.3%減

□ 販売費及び一般管理費

- ・計画対比 5.0%減
→ 採用手数料の未消化等

2. ビジネスモデル

ビジネスモデル 全体像



Etc.

■ 車種DB（電子カタログ）



- 現行車種数 : 約4,000車種
- 総累計車種数 : 約150,000車種
- 乗用/商用車と主要輸入乗用車の諸情報をオプション情報含めDB化
- 基本項目数270/オプション項目数59/アクセサリ項目数54
- オプションの相関関係を保持、組合せ不可なオプション構成の排他を実現

(USER) 自動車ファイナンス事業者、自動車販売会社、自動車関連事業者

収益源 □ 定期 : レンタル料、クリック課金、コンサルティング料

収益源 □ 一時 : インストール時、カスタマイズ



■ 残価設定システム／中古車価値算出システム

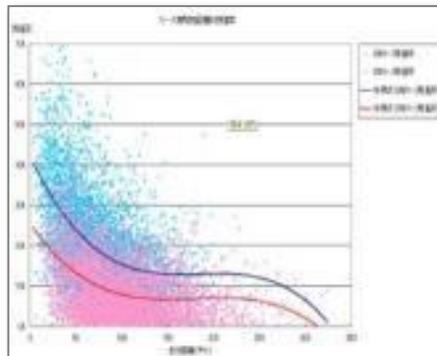


- 車両取引データを解析。信頼度の高い価格予測
- 車種DBを用いて生データをクレンジング
- 月次で分析しモデル式のパラメーターを更新
- 将来価値はリースやローンの残価設定に活用
- 現在価値は買取、下取り価格算出、資産評価に活用

(USER) 自動車ファイナンス事業者、自動車販売会社、自動車関連事業者

収益源 □ 定期：レンタル料、クリック課金、コンサルティング料

収益源 □ 一時：カスタマイズ



初年度年		2014年07月						
ボディカラー		白						
積付		8 (旧・3)						
リース期間 (ヶ月)		設定残価 (千円)	月間走行距離 (km)					
			500	1000	1500	2000	2500	3000
12	24		500	576				
	36	478	444	420	404	391	381	
	48		375	352				
	60	305	285	242	225	189	165	
	72		182	158				
84		100	75					

■ オートファイナンス業務支援サイト



- 有用な機能をパッケージ化し、ASPで提供
- 車種DBによるカタログ出力
- RV Doctorによる残価、PV Doctorによる現在価値 の算出
- トラック版RV Doctorによる残価算出
- オートリース提案書作成システム 等

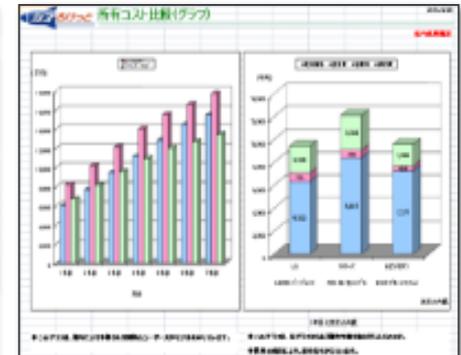
(USER) 自動車ファイナンス事業者

収益源 □ 定期：レンタル料、クリック課金

収益源 □ 一時：開発費、カスタマイズ費

車種	ホンダ シビック	トヨタ カムリー	日産 アルティマ
グレード	EX	400E	2000
燃費	18.0km/l	17.0km/l	18.0km/l
価格	1,800,000円	1,800,000円	1,800,000円
納期	即日	即日	即日
オプション	ナビ	ナビ	ナビ
色	白	白	白
重量	1,200kg	1,200kg	1,200kg
加速	0-100km/h: 10.0秒	0-100km/h: 10.0秒	0-100km/h: 10.0秒

車種	95-11 ZWD FQVT 1300cc	95-11 ZWD TAT 1500cc	89-127 ZWD FQVT 1500cc
グレード	EX	EX	EX
価格	1,800,000円	1,800,000円	1,800,000円
納期	即日	即日	即日
オプション	ナビ	ナビ	ナビ
色	白	白	白
重量	1,200kg	1,200kg	1,200kg
加速	0-100km/h: 10.0秒	0-100km/h: 10.0秒	0-100km/h: 10.0秒



■ 新車販売支援サイト

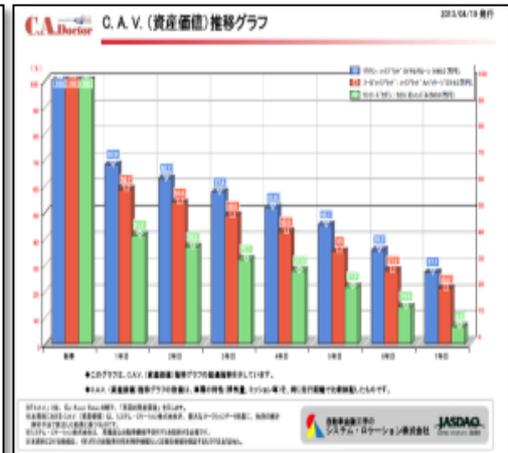
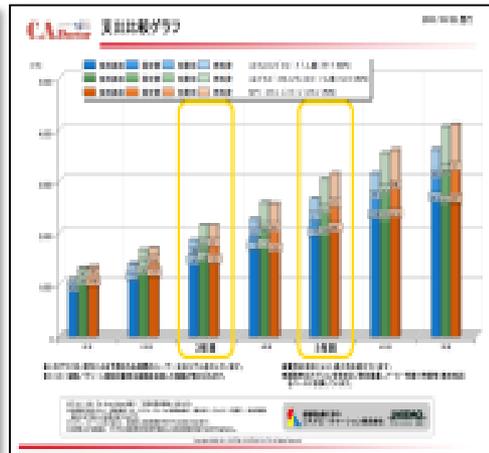


- 車検と新車乗り換えの比較
- 車種DBによるカタログ比較一覧の出力
- 将来の下取り価値の比較
- 燃費までも含めたクルマの保有コストの算出
- 残価設定型ローンのシミュレーション

(USER) 新車販売会社

収益源 □ 定期：レンタル料、クリック課金

収益源 □ 一時：なし



3. 2019年度の取り組み 及び計画

1

事業領域の開拓と拡大：

- 自動車ファイナンス業界再開拓と自動車流通全般への領域拡大
- 自動車販売事業者、自動車関連事業者向け新商品の開発

2

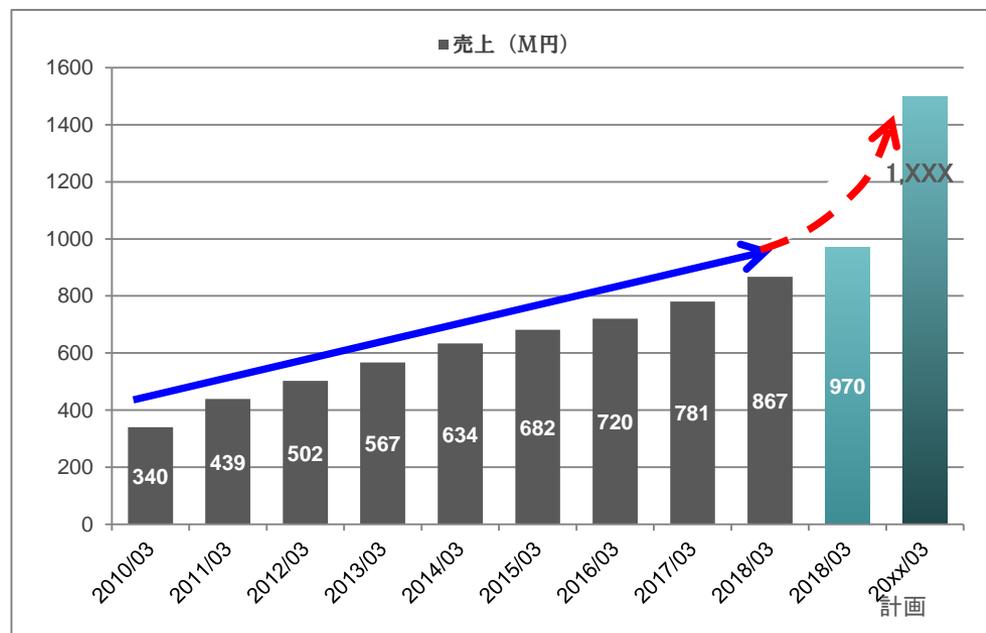
ビッグデータへの対応力強化：

- データの量・質の向上と入手ルートの多様化
- データサイエンティストの育成強化

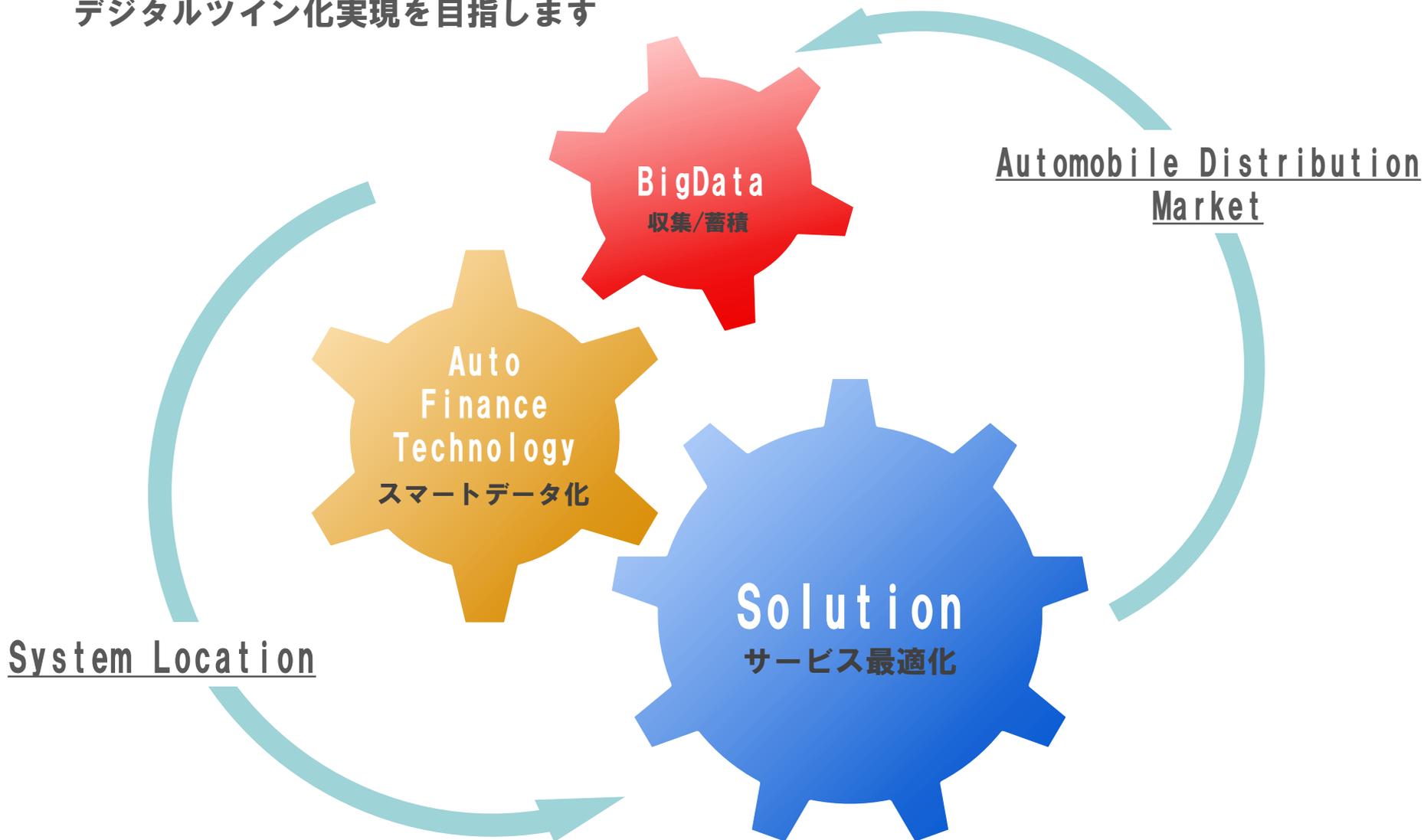
3

商品開発力と販売力の強化：

- 営業組織・営業プロセスの強化
- 開発力の向上と期間短縮 → 開発体制の強化と安定化
- 販売力強化→外部協力会社との販売提携



当社は自動車流通プロセスにおける
デジタルツイン化実現を目指します



(単位: 百万円)

	2018年3月期(実績)			2019年3月期(実績)			2019年3月期(計画)						
	%	上期	%	下期	%	通期	%	上期 実績	前年 同期比 (%)	%	通期	対 計画値	進捗率 (%)
売上高		426		441		867		447	104.9		970	523	46.0
売上原価		84		89		174		94	111.9		214	120	43.9
売上総利益	80.1	341	79.7	351	79.9	693	78.9	353	103.5	77.8	755	402	46.7
販売費 及び一般管理費	45.1	192	47.6	210	46.4	402	47.4	212	110.4	43.8	425	213	49.8
営業利益	35.0	149	32.0	141	33.5	290	31.3	140	93.9	34.0	330	190	42.4
経常利益	38.9	165	31.7	139	35.3	305	35.1	157	95.1	35.0	340	183	46.1
当期純利益	26.6	113	19.5	86	23.0	199	24.1	108	95.5	23.1	225	117	48.0

【通期連結業績予想】

5月公表の通期連結業績予想に変更はありません。

4. 補足資料

社名	システム・ロケーション株式会社
経営理念	“Co-Creation” お客様と共に新たな価値を創造する 成長と安定を兼ね備えたユニークな企業
事業内容	自動車ファイナンス事業者向け業務支援
創業	平成4(1992)年7月1日
代表者	千村 岳彦
従業員数	32名(連結ベース 2018年9月30日現在)
所在地	東京都目黒区東山2丁目6番3号

連結子会社

■千車科技（北京）有限公司（QianChe Technology Service Beijing Co.,Ltd.）

設立:2013年06月 資本金:USD700,000(当社100%) 本社:中国北京市

代表者:前田 格 事業目的:自動車ファイナンス事業者向け業務支援事業

■株式会社ミネルバグランディール（Minerva Grandir Co., Ltd.）

設立:2017年12月 資本金:10,000千円(当社49.5%) 本社:東京都新宿区

代表者:篠原 隆平 事業目的:ITシステム企画、設計、開発、運用保守サービス全般

■ジェイ・コア 株式会社(J Core Co., Ltd.) ※現在 事業は休眠中

設立:2008年04月 資本金:100,000千円(当社100%) 本社:東京都目黒区

代表者:内村 裕一 事業目的:自動車ファイナンス事業者向け業務支援事業

持分法適用関連会社

■CAR AUCTION Co., Ltd.

設立:2008年01月 資本金:KRW2,000,000,000(当社49.0%) 本社:韓国ソウル市

代表者:張瑛洙 事業目的:韓国中古車オークション事業

■株式会社エヴリス

設立:2009年08月 資本金:20,000千円(当社24.5%) 本社:東京都豊島区

代表者:田村 毅 事業目的:自動車ファイナンス事業者向けコンサルティング事業

その他

■日本福祉車両販売株式会社(Japan Wheelchair-accessible Vehicle Dealer Co.,Ltd.)

設立:2017年04月 資本金:10,000千円(当社37.5%) 本社:東京都豊島区

代表者:田村 毅 事業目的:福祉車両の在庫データベース構築並びに供給事業



本資料に関するお問い合わせ

システム・ロケーション株式会社
常務取締役 前田 格

TEL : 03(6452)2864
E-mail : ir@slc.jp